

貯金経理資産の運用について

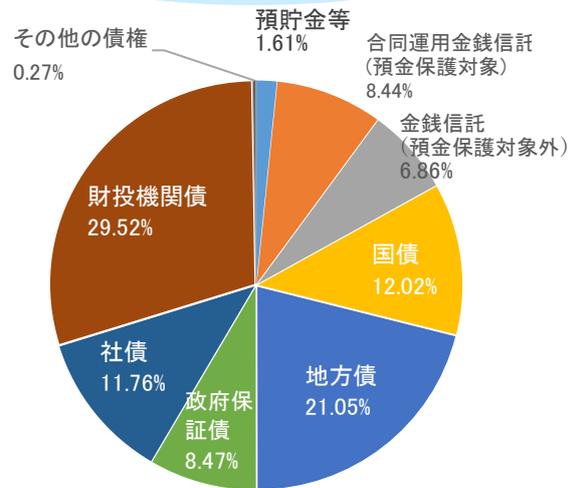
●資産の構成割合について

貯金経理の令和4年3月31日現在の資産は約366億円と
なっています。

この資産の83%は有価証券(国債、地方債等)で運用し、
金融商品は17%の割合となっています。

なお、資産全体のうち、ペイオフ(預金保険制度)対策として、
貯金をしている組合員一人一人が預金者となる特約付
合同運用指定金銭信託には全体の8%の割合で運用してい
ます。

貯金経理資産の構成割合
(令和4年3月末現在)

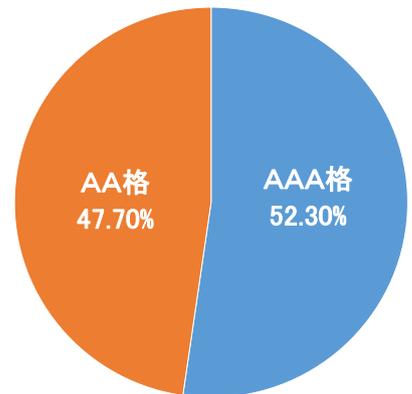


●有価証券の格付別保有割合について

有価証券の運用にあたっては「格付」を重視し、安全性を
最重点にして運用しています。

格付とは有価証券などの元本・利息が支払われる確実性
を示すもので、格付機関が公表しているものです。

貯金経理資産に係る
有価証券の格付割合
(令和4年3月末現在)

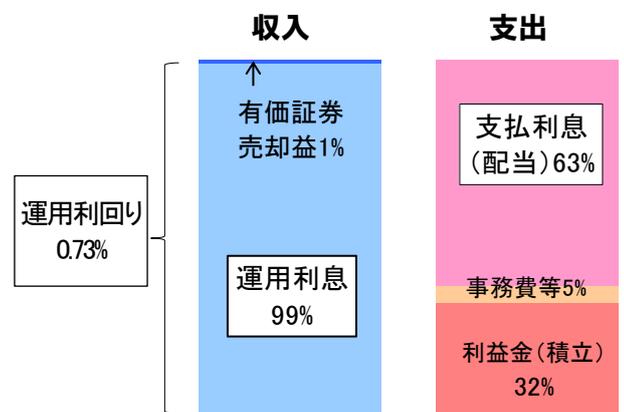


※国債、地方債及び政府保証債の格付は、AAAとしています。

●令和3年度貯金事業収支状況

貯金事業の平均運用利回りは0.73%でした。貯金をして
いる組合員の皆様に運用収入の63%を支払利息として配
当し、32%の利益金を将来に備えて積み立てました。

貯金事業については、組合員の皆様が安心してご利用い
ただけるよう引き続き安全性・確実性に努めてまいります。



※このグラフは、グループ保険の手数料収入を除いて表示してあります。